平成31年度　地理歴史

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
地理歴史	世界史B（3年）	選択	2	第3年次前期

学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、文化の多様性・複合性と現代社会の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を身につける。（3年次においては、中世～現代を扱う。）

教科からのメッセージ（学習方法 等）

様々な資料や史料を読み解き、その時代の特質や他の地域とのつながりや共通性・異質性を理解してほしい。また歴史のタテ軸、すなわち各地域・各国史ごとにとらえる視点も重要です。世界史が単に事件の羅列ではなく、1つ1つつながって、全体像が見えるようになってほしい。

特記事項

「世界史B（2年）」選択者に限る。必履修科目。「世界史A」または「世界史B」を卒業までに必ず履修しなければならない。

教科書・副読本・問題集

No.	分類	教材名
①	教科書	精説世界史（山川）
②	副読本	最新世界史図説タペストリー十六訂版
③	問題集	山川 一問一答世界史　第2版
④	問題集	詳説世界史 改訂版 ノート
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	VTR視聴プリント、ノート作成
B	思考・判断・表現	歴史的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査、発問に答える、ノート作成
C	資料活用の技能	歴史的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査、ノート・レポート作成
D	知識・理解	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	第一中間まで	①②③④	ヨーロッパ世界の発展 内陸アジア・東アジア世界の展開 アジア諸地域の繁栄	24	西ヨーロッパ中世社会の変容(ABCD) 西ヨーロッパの中世文化(ABCD) 内陸アジアのトルコ化・イスラーム化(ABCD) 中国の宋・元・明・清代と周辺地域(ABCD) 西アジア・インドのイスラーム王朝(ABCD)	A B C D	西ヨーロッパ中世社会がいかに崩壊していくのかを理解する。(ABCD) 内陸アジアのイスラーム化や東南アジア海域の動向、中国の歴代王朝と日本や朝鮮などとの関係を扱い、この時期におけるアジア諸地域の特質とその中での日本の位置づけを理解する。(ABCD) 西アジア・南アジアのイスラーム諸帝国について理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
前期	第二中間まで	①②③④	近世ヨーロッパ世界の形成 近世ヨーロッパ世界の展開 産業革命と市民革命	24	大航海時代(ABCD) ルネサンス(ABCD) 宗教改革(ABCD) 絶対王政の時代(ABCD) 産業革命(ABCD) アメリカ独立革命(ABCD) フランス革命とナポレオン(ABCD)	A B C D	ルネサンス・宗教改革・主権国家体制の成立、世界各地への進出と大西洋世界の形成を扱い、16世紀から18世紀までのヨーロッパ世界の特質とアメリカ・アフリカとの関係を理解する。(ABCD) 産業革命・市民革命により、・資本主義経済・国民国家が成立したことを理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
前期	期末まで	①②③④	欧米における近代国民国家の発展 アジア諸地域の動揺 現代の世界	24	ウィーン体制と自由主義・ナショナリズム(ABCD) 南北アメリカの発展(ABCD) アジア諸地域の動揺(ABCD) 帝国主義～現在の世界(ABCD)	A B C D	19世紀のヨーロッパ・アメリカの経済的・政治的変革を扱い、産業社会と国民国家の形成を理解する。(ABCD) 世界市場の形成、ヨーロッパ諸国のアジア進出、オスマン・ムガル・清帝国及び日本などアジア諸国の動揺と改革を扱い、19世紀のアジアの特質とその中での日本の位置付けを理解する。(ABCD) 世界史Aでの学習を踏まえ、帝国主義時代以降の世界史を概観する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
後期	中間まで									5 4 3 2 1
後期	期末まで									5 4 3 2 1
後期	期末後									5 4 3 2 1